

平成 16 年 5 月 18 日

各 位

熊本県上益城郡益城町田原 1155-5  
株式会社トランスジェニック  
代表取締役社長 是石 匡宏  
(コード番号 2342 東証マザーズ)  
(連絡先) 経営企画室 鎌崎 暁子  
電話番号 03-5435-5451

## 特定の遺伝子破壊マウスを使用許諾する契約を締結 ～ 遺伝子破壊マウス事業における新たなビジネスの開始～

株式会社トランスジェニック（本社：熊本県上益城郡益城町、代表取締役社長：是石匡宏）は、遺伝子破壊マウス事業における新たなビジネスとして、特定の遺伝子破壊マウスを個別に使用許諾する営業活動を開始し、最初の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

当社は、主力事業である、遺伝子破壊マウスの作製及び遺伝子機能情報の提供（遺伝子破壊マウス事業）において、情報を独占的に利用できる枠組み（第一市場）と非独占的に利用する枠組み（第二市場）を構築し、事業を展開してまいりました。前者については、平成 13 年 12 月に山之内製薬株式会社及び住友化学工業株式会社と契約締結し、後者については、平成 15 年 10 月より情報の提供を開始し、現時点で製薬会社 6 社と契約締結するなど、順調に進展しております。

こうしたなか、上記の枠組みで継続的な使用に至らなかった遺伝子情報については、大学や研究機関の基盤研究に役立ててもらふことなどを目的として、平成 16 年 4 月 1 日より、特定の遺伝子破壊マウスの使用権を許諾するビジネス（個別売却市場）を開始いたしました。そして、平成 16 年 5 月 18 日には、当ビジネスに関する最初の契約を東京慈恵会医科大学の松藤千弥教授と締結することができました。松藤教授の研究領域は、生化学（特にアンチザイムの翻訳フレームシフト制御と生理機能）であります。

当ビジネスを本格的に立ち上げることにより、当社が作製した遺伝子破壊マウスおよびその情報を一層、有効活用することができ、早期の収益改善につながるものと期待しております。さらには、大学発ベンチャーとして、大学等の基盤研究の発展に貢献できるものと考えております。

なお、現時点においては、当該契約が当社の業績に及ぼす影響は、未定であります。

以上